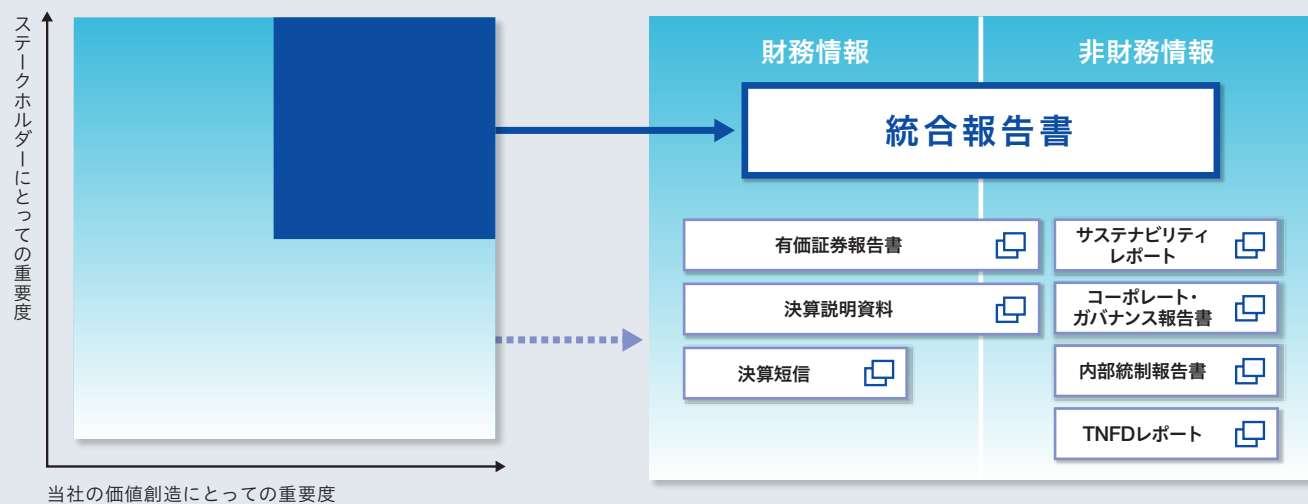


編集方針

三井不動産グループの経営戦略および事業活動の全体像を、株主・投資家をはじめとするすべてのステークホルダーの皆様に正しく理解していただくためには、業績や事業概要、経営戦略などの財務情報に加えて、社会・環境・人材、ならびにガバナンスといった非財務情報を体系的に捉え説明することが重要と考えています。こうした考えから、非財務情報の一層の充実化・統合化を図り、本統合報告書を発行しました。編集にあたってはIFRS財団の推奨する「国際統合報告フレームワーク」や、経済産業省が提唱する「価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス」を参照し、ステークホルダーの皆様の視点を重視した編集に努めました。なお、本統合報告書には、当社グループをご理解いただくために、重要性の高い情報を集約し、掲載しています。より詳しい内容は、下記の各種コミュニケーションツールをご覧ください。



→ 統合報告書の位置付け



→ Webサイトのご案内

>> コーポレートサイト

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/>

>> IR情報

<https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/ir/>

>> サステナビリティ/ESG

https://www.mitsuifudosan.co.jp/esg_csr/

→ 「三井不動産 統合報告書2026」の発行にあたって

「統合報告書2026」では、グループ長期経営方針「& INNOVATION 2030」の実現に向けた経営の意思と進捗をより明確にお伝えするため、CEOメッセージ、CFOメッセージ、社外取締役座談会を冒頭に配置しました。また、2026年7月に公表されたコーポレートガバナンス・コードの改定を踏まえ、取締役会における議論の活性化や事務局機能の強化に向けた取り組みなど、コーポレート・ガバナンスに関する開示を拡充しました。事業別戦略では、各担当本部の価値創造の源泉とその成果を紹介しております。本報告書が、株主・投資家の皆様との建設的な対話を深め、幅広いステークホルダーの皆様に当社グループへの理解と信頼を一層深めていただく一助となることを願っています。最後に、本報告書の作成プロセスが正当であり、記載内容が正確であることを、ここに表明いたします。引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



専務執行役員
藤岡 千春

マネジメントメッセージ

1 三井不動産の価値創造

2 価値創造に向けた戦略

3 戦略を支えるインフラ

4 事業別戦略

5 Appendix

PICK UP

CEOメッセージ

CFOメッセージ

社外取締役座談会

人材戦略

DX戦略

サステナビリティ戦略